

令和6年度和歌山県花いっぱい運動推進功労者知事感謝状贈呈者一覧
(敬称略)

団体名 (代表者名)	市町村名	主な功績
<p>山東まちづくり会 (湯川 正純)</p>	<p>和歌山市</p>	<p>和歌山電鐵貴志川線の沿線で耕作放棄地における景観を向上させるため、菜の花やコスモスといった季節の花を植える活動を、創設当初から継続し、山東の魅力あふれる景観を作り出すとともに、この地を訪れる人々の心を楽しませている。 また、まちづくりを推進するため、魅力あふれる自然など地域資源を活用したイベントの開催や地域課題の解決に向けた取組を行うなど、里山の景観を保全しつつ山東地域の魅力アップや地域活性化に多大な貢献をした。</p>
<p>とびやま花しょうぶ園 (浅井 了二)</p>	<p>御坊市</p>	<p>地域の愛好家が穏やかに癒やされる生き生きとしたスポットをなるよう、休耕田を開拓し、整備された県内唯一の花しょうぶ園で、来場者の方がより花しょうぶを楽しめるよう、園の充実に取り組む等、積極的な活動を継続し、地域の花いっぱいの環境づくりを推進するとともに、花を通じて地域住民の交流を深め、住民によるまちづくりにも多大な貢献をした。</p>
<p>南新万町内会 (福田 裕美)</p>	<p>田辺市</p>	<p>町内の花壇を町内会と子ども会が連携しながら花の植栽や除草作業等の管理を20年以上継続し、町内のみならず道行く人々を楽しませている。 令和5年3月に開催された「第61回全日本花いっぱい田辺大会」では、プランターの花植えに参加したり、花づくりを通して町内の連携を深めるなど、地域づくりにも多大な貢献をした。</p>
<p>はなはなきっさこ (向井 美江)</p>	<p>新宮市</p>	<p>JR 新宮駅前花壇から(有)熊野交通バス停前までの周辺の清掃及び花壇やプランター(吊植)での花の育成など、長年にわたり尽力している。紀伊半島大水害の際には、被災者を元気づけようと熊野川町の仮設住宅に花のプランターを届けるなどの活動も行った。 また、冬期には市民や観光客に楽しんでもらいたいと新宮の玄関口である駅前花壇にイルミネーションを飾り付けるなど、地域活性化にも多大な貢献をした。</p>